

アルミ缶 リサイクル ニュース

April
4
2019

Vol. 147



アルミ缶リサイクル協会

Japan Aluminum Can Recycling Association

東京都豊島区南大塚1-2-12 日個連会館2階
Tel.03-6228-7764 Fax.03-6228-7769 〒170-0005
<http://www.alumi-can.or.jp>

2018年(平成30年)度アルミ缶一般回収協力者 小・中学校回収協力者表彰

全国各地で表彰式



当協会は、アルミ缶の回収活動を行っている団体の中から、優秀な活動実績をあげられた方々を毎年表彰しています。本年度は一般回収協力者表彰は全国で63団体(受賞者の詳細はVol.145に掲載)小・中学校回収協力者表彰で54校が優秀賞を受賞されました。10月末から1月にかけて全国で表彰式が開催されました。1月号で紹介しきれなかった受賞された皆様の喜びの様子を一部ご紹介致します。



2018年(平成30年度)「アルミ缶小・中学校回収協力者表彰」表彰風景



青森市立三内西小学校



糸島市立福吉小学校



糸島市立福吉中学校



板柳町立小阿弥小学校



神崎市立脊振中学校



朝日町立朝日中学校



長崎市立橋中学校



田辺市立鮎川小学校



美祿市立大田小学校

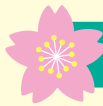


浜松市立東陽中学校



勝山市立勝山北部中学校





2018年(平成30年度)「アルミ缶一般回収協力者表彰」表彰風景



白鷹こぶし会 こぶしの家



ひばり幼稚園父母の会



ポップコーン福祉会



悪戸町会



桔梗野団地町会



御殿場市さつき学園



高屋太子子ども会



今福町子ども会



自立支援センター つばさ



狩場台婦人会



小江原ニュータウン合歓の木会



新井田町会



台宿町内会



第一たちはな学園



天友会 南作業所



二木第一町内会



桧台自治会



浜松市立可美小学校PTA



福祉の郷 なないろ作業所



2019年度アルミ缶一般回収協力者・小・中学校回収協力者表彰募集について

当協会では毎年アルミ缶回収活動を実施している全国の団体の中から優秀な活動実績を上げられた方々を表彰しています。今年(2019年度)の募集につきましては、募集期間(4月1日~6月21日)にて一般回収協力者及び小・中学校回収協力者を同時に募集します。当協会登録回収拠点様には既に推薦書を郵送で送付しております。応募要項を確認頂き募集期間内にて応募頂けます様宜しくお願い致します。尚、今年は昨年来ご要望の多かった推薦書書式(2P~3P)についてホームページ上でダウンロードできるようにエクセル形式にてアップしましたので、応募の際ご活用下さい。(自薦についてもホームページ上のファイルにご記入頂き、送付下さい)

応募についてのお問い合わせ先

アルミ缶リサイクル協会 事務局 小林・佐々木

電話番号:03-6228-7764

FAX:03-6228-7769

募集期間:4月1日~6月21日(書類着・消印有効)

応募は推薦書を記入頂いた後郵送して頂くか今年からメールでの受付も可能と致しました。

推薦書記入後 PDF又はエクセル形式にて

jimukyoku@alumi-can.or.jp まで

応募期間終了後、理事会にて厳正な審査を実施

優秀賞発表:9月末予定(郵送にて通知致します)

その後各地にて表彰式を実施の予定です。



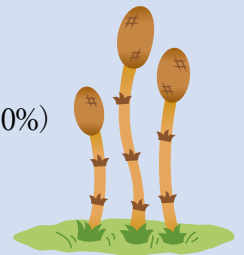
2019年飲料用アルミ缶需要予測～216億缶

当協会は毎年2月に「日本の飲料用アルミ缶需要量」について発表しています。今年は2月15日(金)に東京竹橋 如水会館にて記者会見を行いました。2019年のアルミ缶需要予測は、前年217億缶からほぼ横這いの216億缶になると発表しました。ビール類や非アルコール類の落ち込みをその他アルコール(RTD)がカバーすると予想します。



2018年のアルミ缶需要実績見込み

- アルミ缶出荷量はビール系が減少(99%)するものの、ビール系以外のアルコールは増加(111%)アルコール合計では前年比102%
- 非アルコールは95%。ボトル缶やSOTコーヒー缶が減少。
- 輸出入を加味した総需要量は216.6億缶(前年比99%)と推定。



2019年需要予測

- アルミ缶出荷量予測はビール系が引き続き減少(99%)。ビール以外のアルコールは増加(110%)アルコール合計では前年比102%
- 非アルコールは96%。ボトル缶は増加(102%)すると予想。
- 輸出入を加味した総需要量はほぼ横這いの216.1億缶(前年比100%)と予想。

● 日本の飲料用アルミニウム缶需要量(1~12月)

単位:億缶

暦年	2017年実績		2018年見込み		2019年予測			
		前年比%		前年比%		前年比%		
出荷量 A 向先別 国産缶	ビール(発泡酒・新分野含む)	95.7	98	95.0	99	94.0	99	
	ビール以外の飲料	その他アルコール	35.4	110	39.4	111	43.3	110
		非アルコール	82.5	96	78.2	95	75.2	96
	計	117.8	99	117.6	100	118.5	101	
	小計 (内ボトル缶数量)	213.6 (29.5)	99 100	212.6 (26.1)	100 88	212.5 (26.5)	100 102	
空缶輸入量 B	0.5	100	0.3	60	0.3	100		
実缶輸入量 C	6.8	91	5.3	78	4.9	93		
実缶輸出量 D(空缶輸出含む)	1.6	268	1.6	96	1.6	103		
国内需要量 (A+B+C-D) 合計	219.3	98	216.6	99	216.1	100		

協会からのお願い

● タブは缶から外さずいっしょにリサイクル

アルミ缶のタブは環境保護のため、缶フタから離れないようにしてあります。タブはタブだけで回収するのではなく、缶に付けた状態で丸ごと回収してください。無理にタブを取るとケガをする場合もあり危険です。

● ボトル缶のキャップの取扱い

飲料用アルミボトル缶のキャップは、アルミ製です。キャップも貴重なアルミ資源です。キャップ・本体とも軽く水洗いした後、中の水分をよく切ったうえ、キャップを軽く締め回収してください。

● アルミ缶にタバコを入れないでください

アルミ缶にタバコの吸殻を入れると、リサイクルの妨げになるだけでなく、火災の原因になる可能性があります。



編集後記

- 新元号も発表され新たな気持ちでスタートを切る時期になりました。早いものでついこの間新年を迎えて直近では“平成最後の〇●”というのが話題になりました。
- 今年も東京では桜の時期を過ぎ大型連休が目前です。新元号を迎え新たな気持ちでスタートできるよう万全の準備をしたいものです。

アルミ缶リサイクルニュース第147号

発行日 2019年4月18日

発行人 森口 夏樹

編集人 小林 裕

発行所 アルミ缶リサイクル協会